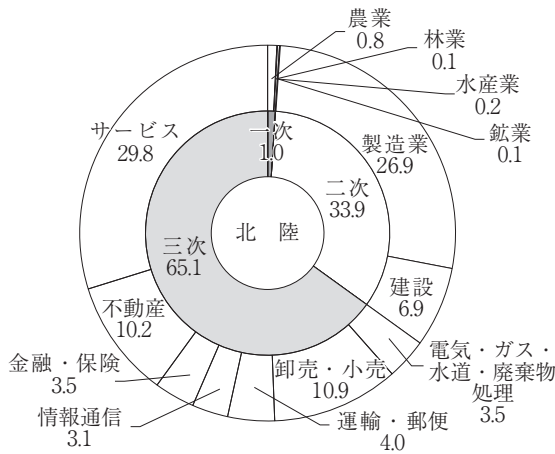


## IV. 北 陸 財 務 局

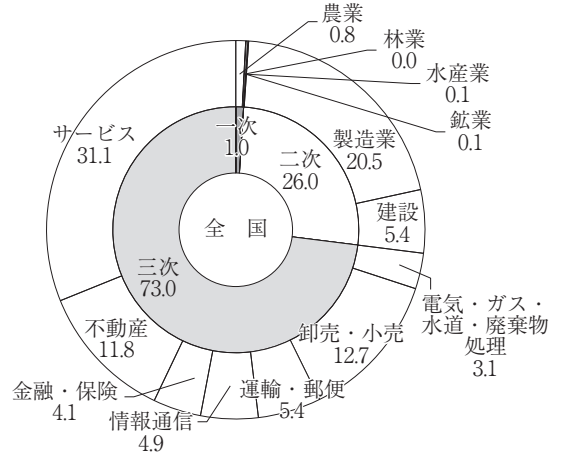
### 1. 北陸地方の経済構造

北陸地方の全国県民所得シェアは2.3%。経済構造は第2次産業のウェイトが全国に比べて高いことが特徴。産業別構造では、輸送用機械のウェイトは低いものの、電子部品・デバイス、化学、生産用機械、金属製品のウェイトが高いことが特徴となっている。主な地場産業としては、合繊織物（福井県、石川県）、眼鏡枠（福井県鯖江市ほか）、配置家庭業（富山市）、漆器（石川県加賀市ほか）などがある。

#### (1) 経済構造



資料：内閣府「平成29年度県民経済計算」



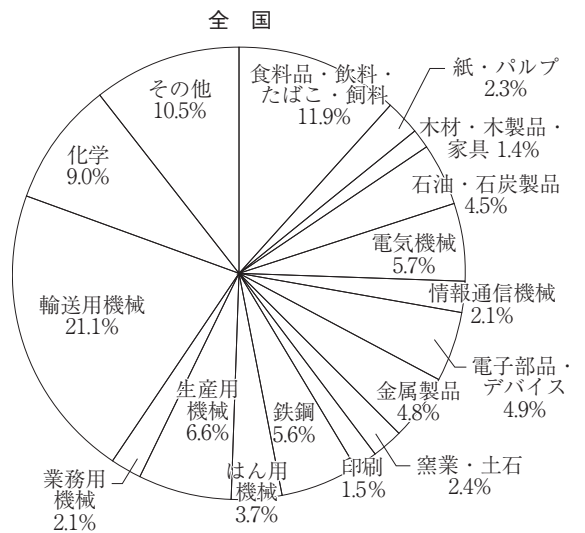
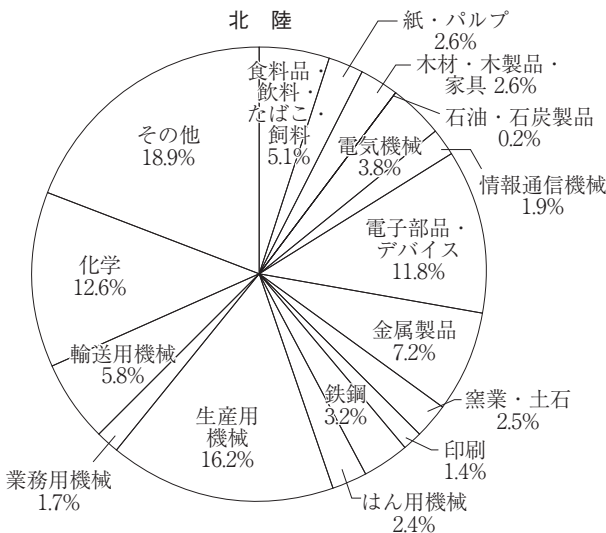
資料：内閣府「国民経済計算年報（令和元暦年）」

#### (2) 県民所得の各局別ウェイト

北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	福岡	沖縄
3.4	6.0	44.0	2.3	12.3	15.1	5.3	2.6	3.5	4.9	0.8

資料：内閣府「平成29年度県民経済計算」

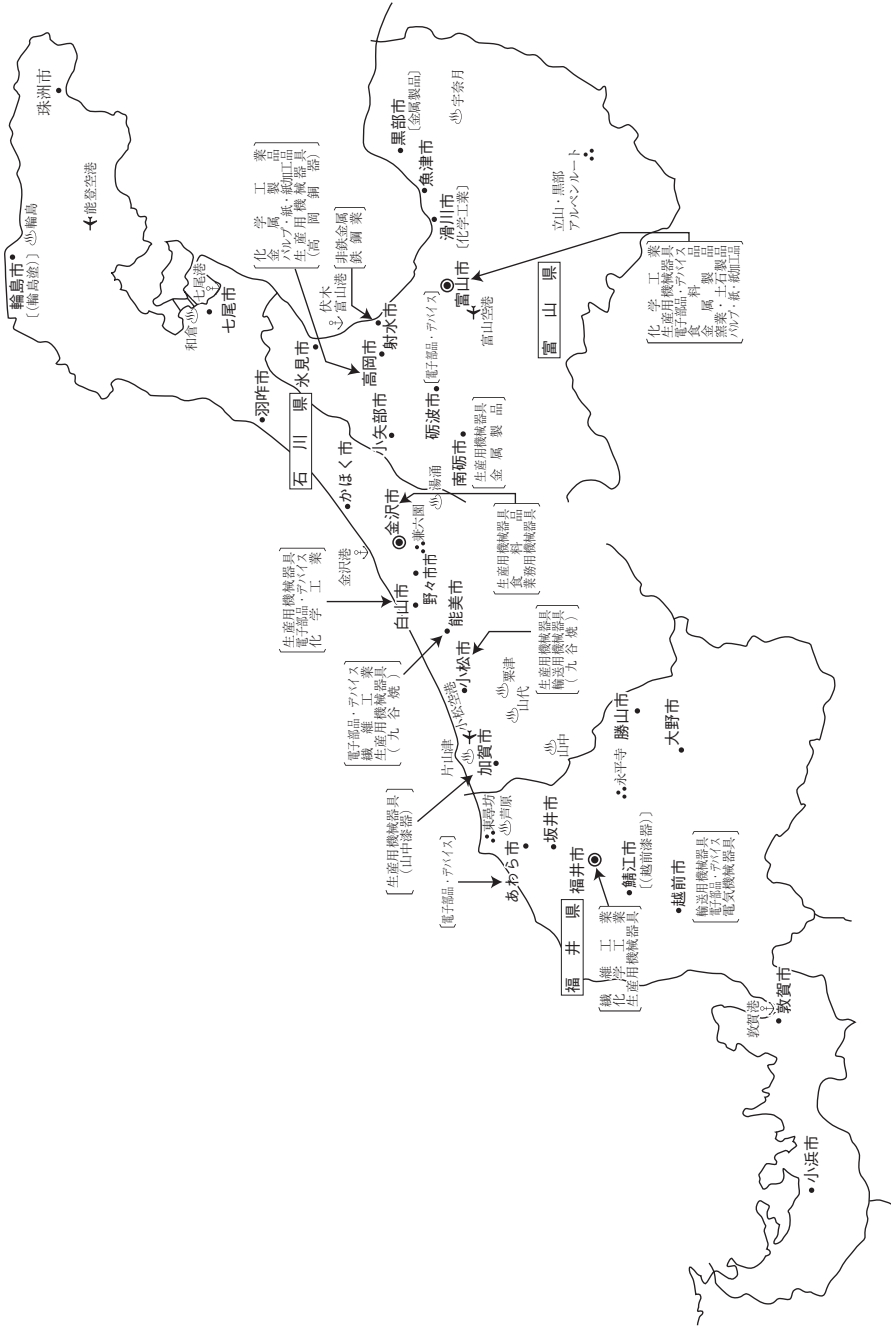
#### (3) 産業別構造



資料：経済産業省「2019年工業統計調査」

(注) 端数整理の関係で構成比の計があわない場合がある。

## 2. 管内の主要産業分布図



## 3. 特色ある経済指標

北陸財務局管内の主な工業製品として、合繊織物、眼鏡枠、漆器などの全国シェアが高いほか、経済産業大臣の指定を受けている「伝統的工芸品」も数多くあり、全国的に著名なものも少なくない。  
また、石川県を中心に温泉地を多くかかえており、観光業は管内における主要産業の1つとなっている。